



観音堂ご開帳供養



秋の夕べコンサート

講師  
やなせななさん

婦人会役員と記念撮影

## 観音堂御開帳供養 並びに秋の夕べコンサート報告

十月十七日（火）天候に恵まれた秋の高い空の下、観音堂を御開帳し、台風の身代わりとなつた靈験あらたかな観音様に供養の誠を捧げた。



歌う尼さんこと、やなせななさんをお招きし、お話しとコンサートを行つた。自身の病のことや東日本大震災後の支援活動や慰靈を行つてきた内容を映像を使って詳しくお話しいただいた。また、シンガーソングライターとして作つた歌をご披露いただき、そのすきとおつた歌声に、集まつた方々のほほには涙が流れている人も多勢いた。

参加者七〇名

新しい住職が、そのお寺に正式に入ることを\*晋山といいます。曹洞宗では、住職の任命を受け、そのお披露目の儀式として晋山式を行つとめます。住職の代替わりを行いますので、あまり見ることができない貴重な儀式です。

式のはじめには、新命住職（新しい住職）と、檀信徒の代表の方がたが行列を作つてお寺に入り、新命住職は本堂などをお参りして、就任の挨拶をします。

晋山・結制の準備

- 1月1日～3日 修正会（三朝祈祷）
- 26日 高祖降誕会
- 2月15日 釈尊涅槃会
- 3月11日 東日本大震災追善供養  
・祈りの集い 伍芳コンサート
- 18日～24日 春彼岸
- 4月8日 釈尊降誕会  
(未) 婦人会総会・研修会
- 5月 永松会総会
- 6月 檀信徒研修旅行
- 7月10日 青葉土樋町内会防災訓練  
(未) 教区護持会研修会
- 8月13日～15日 孟蘭盆会  
14日 大施食会（13：30～）
- 9月20日～26日 秋彼岸  
観音堂御開帳供養
- 29日 兩祖忌
- 10月5日 達磨忌
- (未) 教区護持会研修旅行
- 11月 日 晋山式  
法戦式
- 21日 太祖降誕会
- 12月8日 釈尊成道会  
(未) 永松会・婦人会役員会

\*晋山（しんさん）  
「晋」は進む、「山」はお寺のことです。

いう行事であり、新命住職にとつては自らの僧侶としての活動の場を開く、檀信徒にとつては自分たちを安寧に導く住職を迎える式です。寺院を支える住職と檀信徒とが一体となつて準備を進めていきましょう。

## 結制（けつせい）法（ほくせう）

結制を行う場合には、集まつた修行僧の先頭に立つ「首座和尚」が必ず置かれます。そのお寺に住む若い僧侶がつとめる場合や、他の寺院から呼ぶ場合などがあります。そして、一寺の住職として結制安居の修行を行つた場合などがあります。そして、

## 首座法座（首座・法戦式）

首座が住職に代わり、禅の修行やさとりについての問答を交わす儀式です。これはお釈迦さまが靈鷲山で弟子の摩訶迦葉に席をゆずり説法させた故事にならつたものです。

## 首座を中心としたもの

首座を中心儀式をみてみましょう。

## 首座法座（首座・法戦式）

首座が住職に代わり、禅の修行やさとりについての問答を交わす儀式です。これはお釈迦さまが靈鷲山で弟子の摩訶迦葉に席をゆずり説法させた故事にならつたものです。

終えた新命住職は、大和尚と呼ばれるようになります。

お釈迦さまが定められた制度にしたがい、大勢の修行僧が一ヵ所に集まって修行することを、\*結制といいます。

インドでは、四月から七月にかけて雨季となり、雨が降り続けます。それにより姿を見せる小さな生き物の姿を見せるために、お寺のある僧侶や近隣のお寺から多くの僧侶が訪れます。数十年に一度と



